

「救急救命体制の整備・充実に関する調査」及び「メディカルコントロール体制等の実態に関する調査」について

1. 調査の目的

救急業務の質の維持・向上等を目的として、救急業務において重要な役割を担うメディカルコントロール（以下「MC」という。）に関し、MC協議会の体制、開催状況等をはじめとする全国の実態を調査・把握するために実施した。

2. 調査方法

(1) 対象

全国の都道府県MC協議会、地域MC協議会、消防本部を対象として、それぞれに調査票を作成した。

なお、都道府県内に地域MC協議会を設置していない都道府県については、地域MC協議会の役割を都道府県MC協議会が担っていることから、都道府県MC協議会に地域MC協議会の調査票の回答も依頼した。

対象数は、以下のとおり。

- 都道府県MC協議会 47 協議会
- 地域MC協議会 251 協議会
- 消防本部 720 消防本部

(2) 調査票の配布・回収方法

各都道府県消防防災主管部（局）を通じて各対象へ調査票を配布。都道府県MC協議会、地域MC協議会及び消防本部の回答結果をWebアンケートにより回収した。

3. 調査名

(1) 「救急救命体制の整備・充実に関する調査」及び「メディカルコントロール体制等の実態に関する調査」

(ア) 期間

令和6年8月2日～令和6年8月23日

(イ) 基準日

令和6年8月1日（昨年比較：令和5年8月1日）

(ウ) 回収率

100%

4. 結果

消防庁ホームページに掲載予定

URL <https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/post-151.html>